

「株式会社 一平ホールディングス」

自社開発製品、

企業や生産者と共同開発し

九州の「食」の魅力を国内外へ発信

豊かな土地・自然が育んだ九州の「食」。各地域の生産者や企業と共同開発した製品をブランディングし、より魅力的に、より広く届ける



代表取締役

村岡 浩司
むらおか こうじ

ものづくりへの想い

お客さまからSNSを通じ嬉しいコメントや、また直接「美味しかったよ」とお電話いただくこともあります。これからもお客さまが求めるものを常に意識し、喜んでいただけるものづくりを続けます。九州の生産者の皆さんの収入アップや作る喜びにつながっていることも、嬉しいですね。

今後の展望

僕らのふるさとである九州-Kyushu-を、食文化を通じて、国内外のたくさんの人たちに知ってもらい、さらに魅力的で豊かな地域に育てていきたいです。



手作業で行っていた梱包作業に機械を導入。自動化により格段にスピードUP!



機材の導入により、商品開発のスピードが全体的に高まり、新たなブランドや商品が次々に生まれています。



撮影機材をそろえ、開発ラボ内で撮影が可能に。スタジオやカメラマンに掛かる費用の削減にもつながりました。

作業の効率化を図り
開発に力を注ぐ

村

岡社長自らが九州各地を巡り、より良い食材を探し求め完成したのが「九州パンケーキ」です。九州各県から1種類ずつ穀物を掛け合わせ、ふんわりモチモチの食感を実現。全国放送のテレビで取り上げられると、注文が県内外から殺到しました。店舗の2階にある事務所で行っていた梱包・配送作業に時間も体力も奪われる日々を改善するため、物流センターをかまえることに。本社を「MUKASA-HUB」に移転すると同時に物流センターも整備。機械を導入して自動化することで、手作業が減り作業効率も高まり、商品開発のためにより人員や時間をかけられるようになりました。同時に開発のためのラボも整備。パンを製造する機械やミキサー、ソフトクリームマシンなどを導入したことで「九パン」「ソフトクリームファクトリー」などの新たなブランドがスタート。付随する商品もさまざま開発することができました。今までは飲食店の店舗で営業終了後に、商品開発や撮影を行っていましたが、開発チームでひらめいたアイデアがすぐに試作に取り組みたり、試作品や完成品の撮影も即座に行えるように。全体のスピード感がアップし、次々とヒット商品が生まれています。

今では、九州パンケーキは全国三千カ所で販売しています。また、九州各県の魅力的な企業や生産者とコラボレーションし、「新たな食文化を通じて九州の魅力を世界に届けたい」との想いから、海外への展開も行っています。

今では、九州パンケーキは全国三千カ所で販売しています。また、九州各県の魅力的な企業や生産者とコラボレーションし、「新たな食文化を通じて九州の魅力を世界に届けたい」との想いから、海外への展開も行っています。

case
09

飲食品小売業

株式会社 一平ホールディングス

設立：1966年

代表取締役：村岡浩司

資本金：1,500万円

従業員：127名（2020年9月末現在）

事業内容：飲食業・開発・製造業・販売

〒880-2214

宮崎市高岡町小山田字麓973-2

TEL.0985-78-0018

FAX.0985-55-0653

<https://ippe-holdings.com/>

ものづくり
補助金活用
ココが
ポイント!



新ブランドや商品を次々展開中!

2ブランド
誕生!

「九パン」「ソフトクリームファクトリー」などのブランドが誕生。オリジナルパスタやパスタソース、カレーや焼き菓子などの商品も登場しています。

